

# せっ かい すい 石灰水の作り方と注意点

## 石灰水の作り方

石灰水採水びんを使うことで、強アルカリの消石灰に触れる機会を減らし、安全で効率的に石灰水を準備できる。

### ①びんに消石灰を入れる

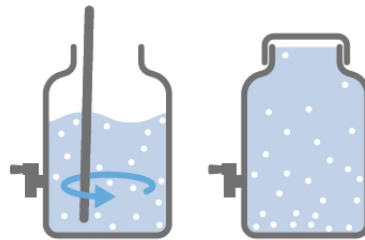
・消石灰の量の目安

びんのサイズ	消石灰の量
5L	約 25g
10L	約 50g
20L	約 100g

消石灰の水への溶解度：1.7g/1L(25℃)  
上記は飽和量の3倍程度入れる計算

飽和量よりも多く消石灰を入れるのがポイント

### ②水を入れてよくかき混ぜたあと、水を追加してふたを閉める



液が外気に触れないように、容器を液で満し、ふたをしっかり閉める



### ③2日～3日おいて液が透明になったら、石灰水が完成



しばらくは水を足すだけで石灰水の補充ができる



石灰水採水びん



注意

下口びんと間違えないように注意。  
上澄み液をとるために、口の位置が  
下口びんよりも上側にある

## 石灰水の取り扱い上の注意点

### ○ 危険性についての指導

石灰水は消石灰の水溶液で、**強アルカリ性の液体**である。強アルカリ性の液体はタンパク質を溶かすため、皮膚に触れたときに**化学やけどを引き起こしたり、眼に入ったときに粘膜を傷つけて失明したりする危険**がある。

児童・生徒には、注意が必要な液体であることを事前に伝え、使用するとき**直接手で触れないこと、安全眼鏡を着用すること**を指導する。万が一の事故に備え、**消石灰のSDS(安全データシート)を準備しておく**とよい。

### ○ 皮膚についたときの対処

ヌルヌルした感覚がなくなるまで、流水で十分洗い流す。**痛みや赤みが引かない場合は、医師の診断を受ける。**

### ○ 眼に入ったときの対処

**流水で十分洗い流し、すぐに医師の診察を受ける。**



理科教育を支援する

公益社団法人 **日本理科教育振興協会**

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>